



MIYOSHI  
CENTRAL HOSPITAL

第30号

2018年5月

市立三次中央病院だより

# 花みずき



新しく37名の仲間が増えました!

## 基本理念

私たちは地域の皆様から信頼され  
親しまれる病院を目指します





病院長  
中西 敏夫

今年の冬は、記録的な大雪に見舞われ、北海道の各地や北海道では観測史上歴代一位の積雪となり、車が2日も3日も立ち往生した映像が記憶に新しいところです。広島県、八幡地区は206cmの積雪、観測史上2番目だったそうです。また度重なる寒波の襲来で日本列島は記録的な低温となり、私自身、三次に来て一番の寒さを経験しました。

反面3月は高温が続き桜の開花は例年になく早く、みよし運動公園の桜が咲き誇る4月2日、市立三次中央病院は医師19名、看護師16名、助産師1名、放射線技師1名を迎え入れました。オリエンテーション後、恒例の写真撮影、「花みずき」の表紙を飾っています。なお、平成30年3月末で異動・退職となったのは、医師17名、看護師16名、放射線技師1名、検査技師1名です。その内、看護師4名、放射線技師1名が再任用で継続して勤務されます。ありがとうございます。これからよろしくお願ひ申し上げます。

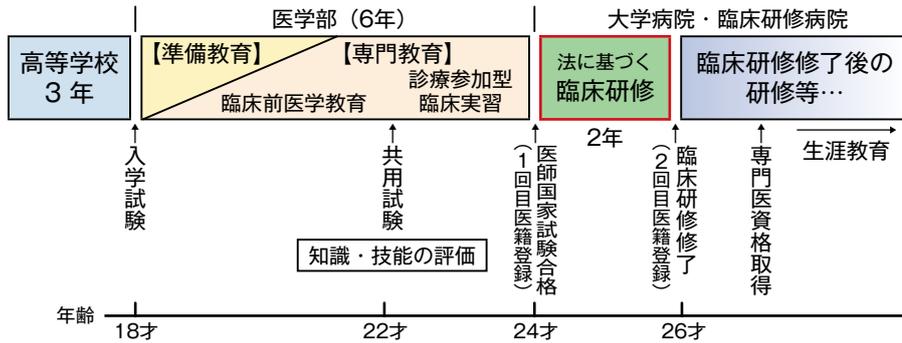
医学教育・臨床研修制度

今年はいくぶん応募がなかった初期臨床研修医が1名応募してくれました。初期研修を終えたばかりの、広島大学ふるさと枠4名も当院で後期研修を始めます。また専門医の資格を取っていない後期研修医も多く、指導医を含め市立三次中央病院は活気ある医局(医師数74名)となっています。

臨床研修制度の概要

◆医学教育と臨床研修

○法に基づく臨床研修(医師法第十六条の二)  
**診療に従事しようとする医師は、二年以上、医学部を置く大学に附属する病院又は厚生労働大臣の指定する病院において、臨床研修を受けなければならない。**



広島大学は県北の基幹病院である当院に多くの医師を派遣しており、毎年約20名の医師が医局人事で異動しています。今年はいくぶんさと枠4名の医師が派遣されましたので、臨床研修制度について述べてみます。

我が国の医学教育は現在「モデル・コア・カリキュラム」という全大学共通基盤のもとに各大学が独自の方法を加味して行われています。

医師の働き方改革にご協力を

～医師との面談時間について(お願い)～

現在、広く進められている「働き方改革」の中、医師の労働時間短縮に向けた早急な取り組みが求められています。

当院においても、通常診療のほか365日24時間体制で救急患者の受け入れを行っていますが、医師の時間外・休日労働の削減、健康管理の徹底等に取り組んでいこうと考えています。

このため、手術・検査結果などの説明は、特別な理由を除き、下記の面談時間の中で調整の上、行わせていただきますので、皆様のご理解・ご協力をお願いします。



**【面談時間】 平日(月～金)の午前8時30分から午後5時まで**

平成16年度からは医師が将来専門とする分野にかかわらず、基本的な診療能力を身につけることができるよう臨床研修が必修化されました。新しい臨床研修制度の導入により、一定の効果が見られましたが、臨床研修医は大都市圏に集中し地方における医師不足を招きました。

医学部の定員は、厚生労働省が算出する医師の需給状況を踏まえて、文部科学省が決定しています。医療費抑制などを理由に定員抑制方針を続けていた国は、過疎地などでの医師不足が深刻化したことから平成20年度に方針を転換し、医学部の総入学定員は地域枠を中心に増加に転じました。広島大学も平成21年度入学者選抜から、広島県内および岡山県内に所在する高校の出身者等を対象とした推薦入試「ふるさと枠」を実施しています。当初5名であった定数も年々増えていき、現在1学年120名中20名（18名が広島県枠、2名が岡山県枠）がふるさと枠生として入学しています。

広島県枠は広島県から奨学金の貸与を受け、9年間の義務期間中4年間は中山間地域の公的医療機関または知事が指定する診療科（当面の間、病理診断科）に勤務する事となっています。平成30年度はふるさと枠2期生14名が初期臨床研修を終了し、中山間地域の医療機関等で後期研修を開始しました。当院には消化器内科から2名、循環器内科から1名、産婦人科から1名が派遣されました。

### 専門医制度

専門医は、決して神の手を持つ医師やスーパードクターを意味するものではなく、それぞれの診療領域において安全で標準的医療を提供でき、そして患者さんから信頼される医師を目標としています。

専門医制度は、「専門医の質を担保できる」、「患者さんに信頼されて受診のよい指針になる」、

「専門医が公の資格として国民に広く認知される」制度として、またこの制度改革がプロフェッショナル集団としての医師が誇りと責任を持って患者の視点に立って自律的に運営する制度にということ、専門医制度改革が始まりました。卒業2年間の臨床研修が修了すると多くの医師は専門医の取得を目指して研修を開始します。基本診療領域（内科、外科、小児科、産婦人科など）のいずれかの専門医資格を取得後さらに専門性の高いサブスペシャリティの領域（内科であれば循環器、消化器、呼吸器など）を目指すという2段階制です。

しかし、一方では専門性が進みすぎること、総合的に診ることが困難になるとの懸念から、新制度では基本診療領域に「総合診療専門医」が新設されました。新制度の目玉です。総合診療専門医は、患者さんの特定臓器に着目するのではなく、基本領域の系統的な知識に基づいた幅広い総合的な診療能力を備え、病院の総合診療や地域住民に向き合って治療を行います。高齢化社会を迎え地域医療を支える医師として期待されています。

広島大学の医学教育指針にも「医療と地域住民の生活の関係を理解し、地域の抱える保健・医療上の問題を実感することで、医師の社会的責任を自覚することを促す」の一文があります。市立三次中央病院は指導医の資格を持った医師が多数おり、若い先生方と共に診療に当たっています。ふるさと枠の医師は初期研修後、まず指導医のいる中山間地域の病院でしっかり研修をという方針のもと、当院で研修を開始しました。これからも多くの医師が派遣されて来る予定です。専門性の高い診療技術や知識を習得すると共に地域医療、住民の視点に立った総合的な診断能力を身につけて欲しいと願っています。



## 今年度から リウマチ・膠原病科を 開設しています



平成30年4月から毎週木曜日9時～12時にリウマチ・膠原病科を開設しています。【完全予約制】  
受診されたい方は、かかりつけ医を通じて地域医療連携室へご予約ください。

■お申し込み・お問い合わせ

医事課・地域医療連携室 TEL (0824) 65-0101 FAX (0824) 65-0159

連載 がんの治療 ②1

放射線治療

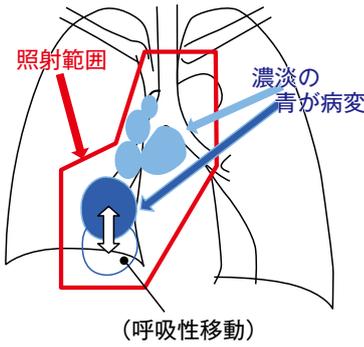
放射線治療科医長 樫本和樹

【最近の放射線治療事情】

がんの3大治療法として手術・抗がん剤・放射線が挙げられることはみなさんご存知のことと思います。各治療法とも着実に進歩しています。ロボット手術の広まりや、分子標的薬剤や免疫チェックポイント阻害剤の出現など、手術や抗がん剤の進歩は目に留まることが多いようですが、放射線治療もより治癒しやすく、より安全に施行できるようになっています。

【① 定位放射線治療】

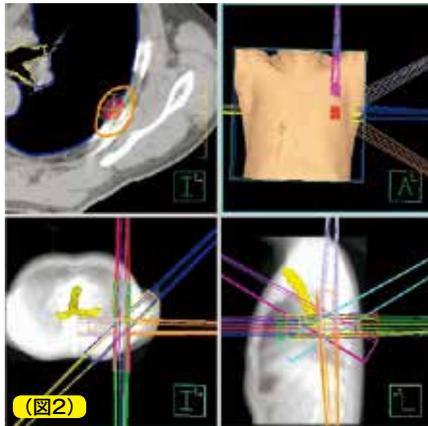
肺がんの放射線治療として、これまでは呼吸による病変の動きを考慮した照射範囲を設定してきました(図1)。放射線を当てる方向も限られていました。この方が確実に病変に照射可能であり、照射線量の検証も簡便でした。反面、照射範囲が広くな



(図1)

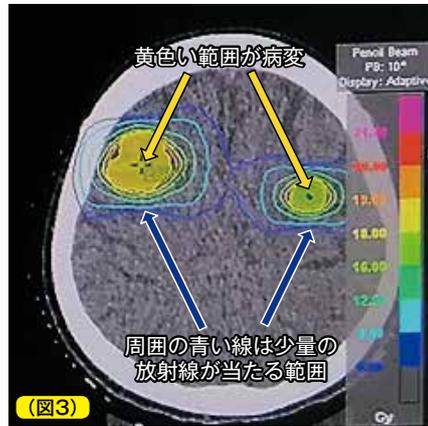
放射線治療

りたくさんの線量を照射すると副作用が生じやすくなるので、線量を制限せざるを得ませんでした。現時点でも、広い範囲を照射せざるを得なければ同様の制限が掛かります。しかし、小さな病変であれば範囲を限定して照射することが可能になってきました。虫眼鏡で太陽の光を集めて火をつけるようなイメージです。このような治療を定位放射線治療といいます。小さな肺がんに対してこれを行うと(図2)のようになります。これを行うためには、肺がんが小さいことはもちろんですが、小さな呼吸ができることが必要になってきます。3回程度呼吸の練習をして小さな呼吸が続けられるようであればこの治療は可能です。この治療であれば入院の必要はありませんし、治療自体による痛みはないので、高齢の



(図2)

方や麻酔をかけることが危険な方も安全に施行できます。同様の治療は脳腫瘍(図3)や肝臓がんにも適応できます。



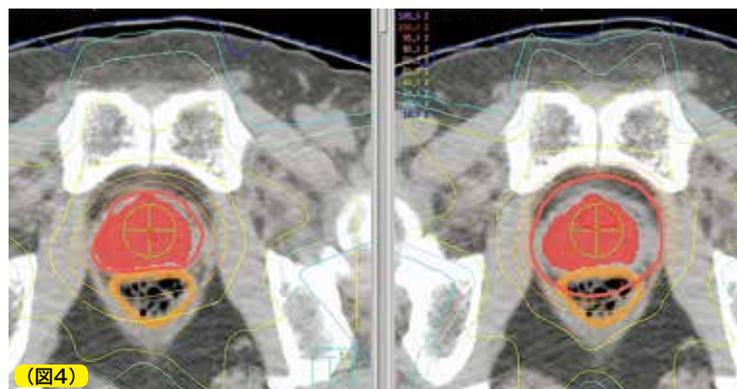
(図3)

【② 強度変調放射線治療 (IMRT)】

治療しようとした病変の近くに放射線に弱い臓器があった場合にどうするか?このための工夫が強度変調放射線治療です。大まかにいうと、「照射範囲を細切れにして、1ヶ所毎に照射する線量(強度)を変える(変調)放射線治療」です。これを人体の中で立体的に行います。

最初に人体へ応用され始めたのが前立腺です。(図4)では、右側の通常照射では前立腺(赤く塗りつぶされた範囲)に十分な線量が投与され(赤い線で囲まれている)いますが、直腸(黄色のやや太い線で囲まれた範囲)も半分くらい照射されています。左側のIMRTを使った計画では、前立腺への照射は十分確保しつ

つ直腸への照射はかなり低減されています。同様の治療は耳鼻科領域のがん(病気の近くに目などの重要臓器が近接することが多い)や脊髄の近くにあるがんに応用されつつあります。



(図4)

【IMRT】

【通常治療】

上記のような最近の放射線治療については、機器の問題や人員の問題等により必ずしも当院で提供できるものではありませんが、施行できる施設への紹介は可能です。がんと診断されたら、「放射線治療の話が聞きたい」と主治医に申し出てみてください。あなたのがんの治療に放射線治療が適切かどうか、一緒に考えてみましょう。



# 糖尿病について

糖尿病・代謝内分泌内科医長

杉 廣 貴 史

## 糖尿病とは

インスリンの作用不足により、慢性的に血液中のブドウ糖濃度が高い（高血糖）状態を来している疾患です。

インスリンの分泌が低下していること（インスリン分泌不全）とインスリンの効が悪いこと（インスリン抵抗性）がインスリンの作用不足の原因となります。

## 糖尿病の分類

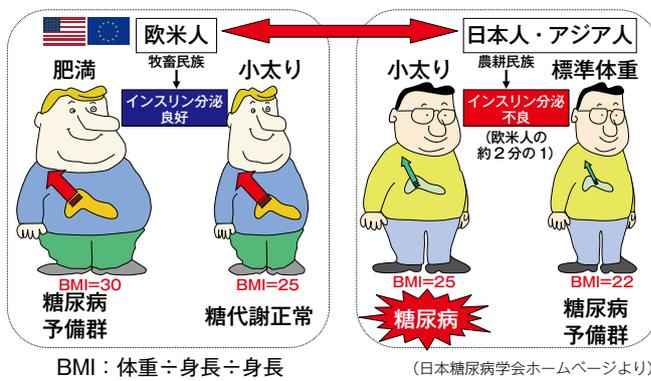
糖尿病は、次の4つに分類されます。

### ① 1型糖尿病

主に自己免疫によって膵臓のβ細胞が破壊され、インスリンがほとんど分泌されなくなります。

遺伝因子は関係ありますが、発症する確率が低い為に家系内発症は少なく、生活習慣は関係ありません。どのような年齢でも、体型でも、生活習慣でも発症する可能性があります。

(図1) 日本人・アジア人の糖尿病易罹性

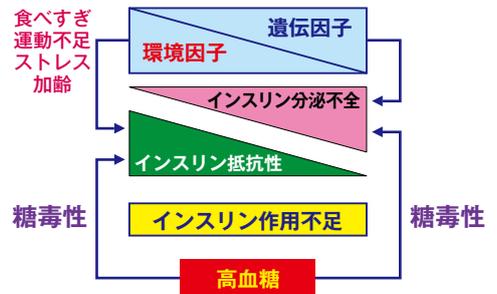


### ② 2型糖尿病

遺伝因子に、食べ過ぎ、運動不足、ストレス、加齢などの環境因子が加わり、インスリン分泌不全+インスリン抵抗性によるインスリン作用不足で発症します。

日本人は欧米人と比較してインス

## 2型糖尿病の成因・病態



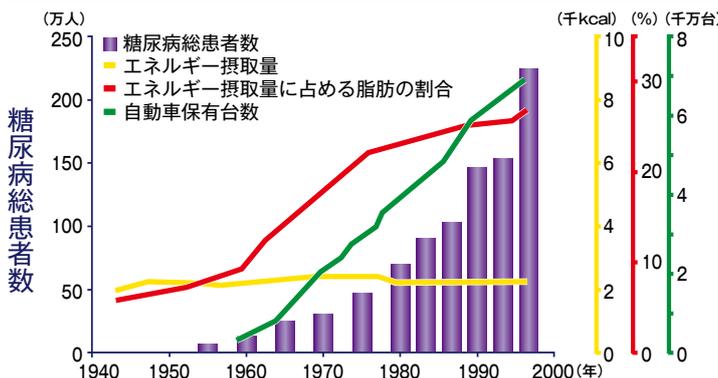
リンを分泌する能力が低く（遺伝因子）、ちょっとした環境因子によって糖尿病になりやすいという特徴があります。（図1）遺伝因子が絡むので家系内の発症は当然多くなりますが、エネルギーの摂取量や自動車保有台数からみても、食べ過ぎや運動不足といった環境因子も多く、家庭内で共有してしまっていることを忘れてはいけません。（図2）

年齢的には40歳以上の発症が多いのですが、最近では小児の発症の増加が問題となっています。血縁に糖尿病の方がいれば、糖尿病になりやすい可能性のあることを認識して、発症しないよう予防していくことが大切です。

### ③ その他の機序、疾患によるもの

膵臓の病気によるインスリン分泌の低下によるもの（膵臓がんなど）、肝臓の障害による糖の取り込み能力低下によるもの（肝硬変など）、ステ

(図2) わが国の糖尿病総患者数の推移



### ④ 妊娠糖尿病

妊娠中にインスリン抵抗性が増大することにより発症します。通常、血糖値の上昇は妊娠中のみ限定されますが、母体と胎児のために厳格な血糖コントロールが必要となります。妊娠糖尿病の既往がある方は、将来2型糖尿病を発症するリスクが高く、発症予防と早期発見を心掛ける必要があります。

ロイドなどの血糖値を上昇させる薬物の投与によるものが代表的です。糖尿病と診断されている方は、ステロイドの使用に際して注意が必要です。

# 採血から検査報告までの待ち時間の目安

## 待ち時間の目安

検査科



市立三次中央病院



当院の一日の外來採血患者数は約200人で、9時30分までに患者さんが集中しています。現在、中央注射検査室の看護師の人数を多くし、待ち時間短縮に努めています。

### ◆採血管の種類と採血量

当院で使用している採血管は15種類程度で、検査内容によって適切な採血管を準備しています。患者さんによっては、「8本ぐらい採血管が準備され、「血が無くなる」と心配されることがありますが、1本の採血管で2〜4 ml程度の採血量のため、採血量は大きじ1〜2杯程度となっています。大部分は、下表の4種類の採血管が使用されています。

### ◆1日の検査人数

外來患者さんだけでなく、健診センター、入院患者さんを合わせると、多い日は400人位の検査を行っています。そのため、検査人数が多い日は、表の検査所要時間より長くなる場合がありますので、ご理解、ご協力をお願いします。

採血管の種類	採血量	検査の目的	検査所要時間
	4ml	肝機能・腎機能・脂質・感染症・腫瘍マーカーなど90項目と非常に多くの検査ができます。	約45分 ~90分
	2ml	貧血の有無や感染症で白血球が増加していないか、白血病などないかを調べます。また、顕微鏡で異常な細胞がないかも調べています。	約20分
	2ml	血糖とヘモグロビンA1cを測定し、糖尿病の診断や治療効果をみます。	約20分
	2ml	凝固検査と言って、手術前に血液を固めるための成分があるのかを調べたり、血が固まりにくい薬（ワーファリン等）を飲まれている方は、薬の治療効果をみます。	約30分

## 平成29年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰

〜 感謝 〜



看護部長

丸亀 朱実



昨年10月17日、厚生労働省において「平成29年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰」をいただきました。保険事業への貢献ということでしたが、1983年の入職以来、たくさんの方々にご指導いただいたことや励まし支えていただいたことしか記憶にありません。身に余るといえるのはこういうことなのかと実感しています。皆様の温かいご支援に、改めて深く感謝とお礼を申し上げます。

第23号の「花みずき」では、看護体制7対1を取得したご報告をさせていただきました。それ以降の4年間は、地域包括ケア病棟の開設、病棟群体制での看護提供など、厚生労働省の診療報酬改定に翻弄されつつも、その時々でのベストを検討し、時代と共に変化し続けてきました。至らないこともありますが、これからも地域の皆様のご理解とご協力を賜りながら「命と心と暮らしに寄り添う看護」をモットーに精進して参ります。よろしくお願いたします。

< 健診センターからのお知らせ >

平成30年4月から  
新たな  
健診メニューが  
追加されました！



(血液採取のみで検査をすることができます)

1. 血液アミノ酸濃度検査  
(単独検診・健診のオプション可)  
(アミノインデックス※リスクスクリーニング検査)

血液中のアミノ酸濃度を測定し、そのバランスから「現在がんである可能性」と「4年以内に糖尿病を発症するリスク」を調べる検査です。

料金 27,000円 (税込)

※アミノインデックスは味の素(株)の登録商標です。

2. 抗CCP抗体検査 (健診のオプション可)

リウマチの早期診断として注目されている検査です。

料金 3,996円 (税込)

がんの早期発見に  
(ベット)  
「PET検診」  
をご利用ください

市立三次中央病院では、がんの早期発見を目的に、病巣部を速やかに診断する「PET画像」と、細かな位置情報を見つける「CT画像」がひとつになったPET-CTによる検診を行っています。「PET検診」は短時間で1度に全身のがん検査ができ、診断の精度が向上し、より詳細な病変を検出することが可能になります。



料金 86,400円 (税込)

※20歳以上の三次市民の方には市から1万円の助成があります。

■お申し込み・お問い合わせ 健診センター TEL (0824) 65-0620 FAX (0824) 65-0621

お知らせ

「産後ケア外来」を始めました

平成30年4月から、新たに「産後ケア外来」を始めました。  
産後の子育てに不安をお持ちのお母さん方、おっぱいのごことで不安なお母さん方、「母乳外来」と併せて、どうぞお気軽にご相談ください。

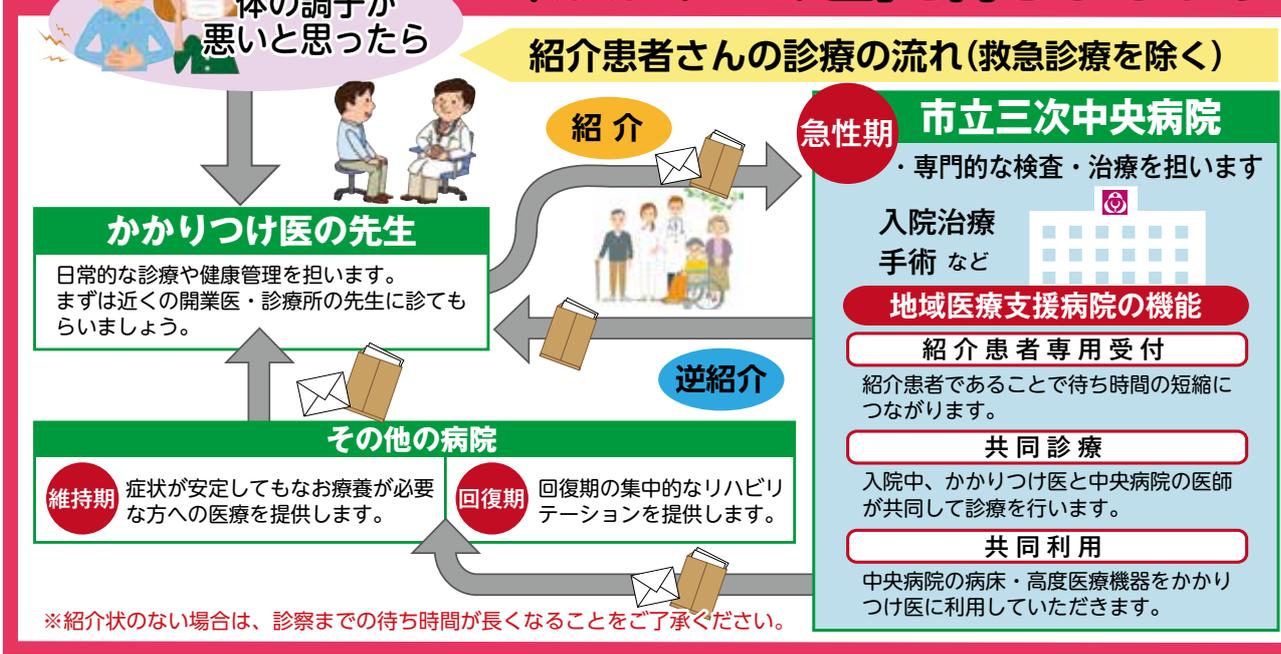


	産後ケア外来*	母乳外来
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母親や乳児に対する保健指導、授乳指導</li> <li>・母親の心理的ケア ・育児に関する相談</li> <li>・乳房ケア ・乳房マッサージ</li> </ul> <p>※1日3人の完全予約制です。</p>	授乳期にある母親の乳房トラブルに対する身体的ケア ・乳房ケア ・乳房マッサージ
料金	1回 3,500円 (1時間程度)	1回 2,160円 (30分程度)
方法	完全予約制です。お申し込みは、産婦人科外来へお電話ください。 (☎0824-65-0101代表)	

\*「産後ケア(母乳育児相談)助成券(三次市)」で1回分利用できます。



# 「かかりつけ医」を持ちましょう



## 整形外科受診のみならずへ

近年、整形外科では、手術の必要な外傷・骨折の患者さんが大変多くなっています。緊急の手術対応が増えたため、外来受診にあたり、患者さんの待ち時間が長くなる等、不便をおかけしています。外来での安心・安全な医療の提供のため、初診の方は、いつも受診されている医院やクリニック等の

- ①かかりつけ医を受診し、地域連携予約を入れていただく      もしくは      ②かかりつけ医からの紹介状を持参いただく      ようお願いいたします。

(①, ②に該当しない初診の方は、診療をお断りする場合がありますのでご了承ください。)    
なお、救急対応の方、当院整形外科での手術に関する受診についてはこれまで通り対応いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】 医事課 / TEL (0824) 65-0101    FAX (0824) 65-0159



## 病院ボランティア募集

～あなたの思いやりを患者さんへ～



院内でボランティアとして活動していただける方を募集しています。皆さんの善意の活動をお待ちしています。

- 活動内容 / 外来患者さんへの支援 (玄関での車の乗降の手伝い、待合での手伝いなど)
- 活動時間 / 月～金曜日 (祝祭日を除く) 8時30分～12時のうち都合のよい時間
- 応募にあたって
  - ・交通費を支給します。(市の規定による)
  - ・ボランティア保険は当院が加入します。
- 応募・お問い合わせ / 医事課  
TEL (0824) 65-0101  
FAX (0824) 65-0159  
Email : iji@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 第9回 みよしぶどう友の会

# 春のウォーキング大会 参加者募集

みよしぶどう友の会では、『春のウォーキング大会』を開催します。ウォーキングで健康づくり、仲間づくり、そして糖尿病などに関する知識を深めてみませんか？ 会員でなくても健康に興味・関心のある方、大歓迎です！ぜひ、お気軽にご参加ください!!

- ◆日 時 : 2018年6月2日 (土) 13時～14時 (雨天中止)
- ◆集合場所 : 市立三次中央病院 健診センター2階 講堂
- ◆内 容 : ノルディックウォーキング (みよし運動公園) ・血糖測定 (運動前後)
- ◆費 用 : 無料

【お申し込み・お問い合わせ】  
医事課 TEL (0824) 65-0101    FAX (0824) 65-0159